

# TC 通信

No 107 2022年9月号

- ◆ティーンズ世代=10代のための読書情報誌です。
- ◆ご紹介する本は特に記載がない限り、図書館3階ティーンズコーナー所蔵です。



ティーンズコーナーに新しく入った本からピックアップ。



## 『物語のあるところ』

吉田 篤弘/著 筑摩書房 90/チク/22

本書は、物語論である。ひと味違う、物語のような物語論なのだ。舞台は、著作の物語の町「月舟町」。そして著者自身がその「月舟町」におもむいて、物語の登場人物たちと対話するのである。著者が彼らをいかに大切に思っているかが伝わってくる。

「物語を取り囲んでいるモノ」について彼らと一緒に考え、「物語とは何なのか」を導き出すべく、物語を書くときに大切にしていることなどが優しい言葉で語られてゆく。

月舟町三部作『つむじ風食堂の夜』・『それからスープレットのことばかり考えて暮らした』・『レインコートを着た犬』、番外篇『つむじ風食堂と僕』は、どれも静かであたたかい、癒される物語。是非、あわせて読んでみてね。

なお、本書はちくまプリマー新書 400 冊目にあたるが、400 冊すべての装幀デザインは著者と夫人との共同作業による。それも同時に楽しめるよ。



## 極め道



## 『私<sup>わたくし</sup>のテーブルマナー本当に大丈夫?』

森下 えみこ/著 小倉 朋子/監修 KADOKAWA

596.8/7/15 3階実用

ごはんを食べに行ったとき。他の人より「食べ方がきれいじゃないかも」とか「箸の持ち方おかしいかなあ」と思ったことはありませんか？ 家では気づかなくても、外で食べると気づいてしまう…。

そこで今回は少し私情もはさみつつテーブルマナーを極める本をご紹介します。大人向けの本なので、まだ必要のない部分もありますが今から読んで損はなしっ！

前述した食べ方や箸の持ち方などの基本がばっちり学べます。また、マンガで話が進んでいくので食事風景を想像しやすいのもうれしい。

この本によるとテーブルマナーとは周りへの配慮を表したものであるということなので、身に付けられれば周りの好感度も上がる…はず。ふふふっ、一石二鳥。

## テーマ 防災

9月1日は「防災の日」です。  
自然災害が起こることは止められませんが、備えをしておくことで、被害を減らすことができます。  
こちらの本を読んで、防災に目を向けてみませんか？

### 『みやぎから、』佐藤 健/著 神木 隆之介/著

NHK出版 291.23/ミ/22 3階実用

一枚の大きな地図がある。場所は、俳優佐藤健と神木隆之介の二人が、震災10年後の宮城で最初に訪れた「せんだい 3.11 メモリアル交流館」。津波で流された人たちの思い出、歴史や暮らしなどが詰まっている手作りの地図。それは現在も更新されている。そこを皮切りに、二人は現地の人々と出会い、対話する。震災後の無力感から立ち上がり、助け合いながら少しずつ歩みを始めた「宮城の人々の姿に今、学ぶべきことがあるんじゃないか」と感じた二人の真摯な姿にも共感を覚える。取材先の写真や情報も満載。災害の記憶を語り継ぎ、きちんと知ることこそ、今後も起こりうる災害に対する、防災に役立つ姿勢を学べるに違いない。二人にとっても多くの気づきを得たという。



### 『図解 身近にあふれる「自然災害」が3時間でわかる本』

左巻 健男/編著 明日香出版社 369.3/ス/21 4階一般

日本では、過去にたくさんの自然災害が起こっています。これからも、いつ被害にあってもおかしくはありません。そんなとき備えあれば憂いなし。しかし災害によって防災方法は異なります。そう、敵を知らずして備えることは難しいのです。

そこで自然災害がどのようなものなのか、この機会に学んでみてはいかがでしょうか。

発生のメカニズムやそれに関連した現象、また実際に起こった災害の規模をまとめたものなどを掲載しています。とくに地震や火山は大きく取り上げられていて、この地方に関連した災害も学べます。その他にも豪雨や台風、豪雪などについても知ることができ、自然災害について広く学べる1冊です。



### 『図解でわかる14歳からの自然災害と防災』

社会応援ネットワーク/著 諏訪 清二/監修 太田出版 369.3/ス/21

今、大きな地震が来たらあなたは正しい行動がとれますか？学校で避難訓練などもするでしょうし、テレビなどでいろんな情報を得たりして頭ではわかっているかもしれませんが、やっぱり不安ですよ！？

例えば「地震で電車が止まってしまっていて帰れない、どうしよう？」とか「家族がバラバラで連絡も取れない、どうしよう？」といった具体的な疑問から、「災害映像を見ると自然がこわくなるけど、あんな自然相手に防災できるの？」といった漠然とした疑問まで、見やすいイラストとともにQ&A方式で、ホントにわかりやすい本になっています。きっとあなたたちの疑問にバッチリ答えてくれる1冊です！



### 『震災のときあったらいいもの手帖』

チーム住まいと暮らし/監修・執筆 住まいの学校 369.3/シ/16 4階一般

もしものときのために防災グッズをそろえたいけれど、被災した時のイメージが実感できない、自分に合うものがわからないという方にぜひおすすめしたい本です。

震災を体験した主婦の方が、避難生活の中で必要と感じたもの、役に立った情報を103の知恵としてまとめられています。

1ページにつき1アイテムが、イラストとともにわかりやすく紹介されているので、どんな時にどんな風に使うのかイメージしやすく、避難生活を想像することができます。

いつ起こるか分からない災害。この本を参考に、自分に合った防災グッズを早めに備えておきましょう！



# ボランティアさんのオススメ本 (アリスの会)



## 『カモメに飛ぶことを教えた猫』

ルイス・セプルベダ/著 河野 万里子/訳 白水社 963/カ/98 閉架一般

黒猫ゾルバは瀕死の母カモメから三つの願いと卵を託されました。ヒナを食べないで、面倒をみてあげて、飛ぶことを教えてあげて…。

ゾルバは仲間と共に母カモメとの約束を果たそうとしますが…。

1996年出版の世界的なベストセラーで、劇団四季の舞台化もされています。

長く読み継がれているのは、“異なるもの同士がどうしたら心を通わせることができるのか”という、いつの世にもある普遍的な思いが、ゾルバたちの活躍を通じて私たちに響いてくるからかもしれません。

著者はコロナにより2年前に急逝されました。彼が今の世界をどう見ていたのか？様々な想いを巡らせながら読んで欲しい一冊です。

## 図書館員 N の本棚

ふと我が家の本棚に『星の王子さま』の本を見つけました。あらためて読んでみると、やっぱりいいですね～。心に残る数々の名言が散りばめられています。ということでこのコーナーで取り上げることにしました。「星の王子さまの本ばかり？」という声が聞こえてきそうですが、図書館には星の王子さまに関するさまざまな本があるんです！！

美しい宇宙にふれる写真絵本や、哲学の入門書、『星の王子さま』のその後のお話（映画のノベライズ本）や、カテゴリー別に名言をまとめたものといろいろな形の本で楽しんでみてくださいね☆

### 『星の王子さまとめぐる星ぼしの旅』

縣 秀彦/著

河出書房新社

44/ホ/14 3階児童



### 『「星の王子さま」を哲学する』

甲田 純生/著

ミネルヴァ書房

950.2/ホ/06 4階一般



### 『リトルプリンス 星の王子さまと私』

五十嵐 佳子/著

集英社

913/シユ/15 3階児童



### 『「星の王子さま」に聞く 生きるヒント』

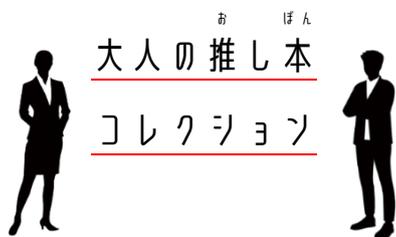
稲垣 直樹/著

平凡社

950.2/ホ/20 4階一般



# 大人の お 押しコレ



お ぼん  
大人の押し本  
コレクション

## 『ストーリーのある 50 の名作椅子案内』

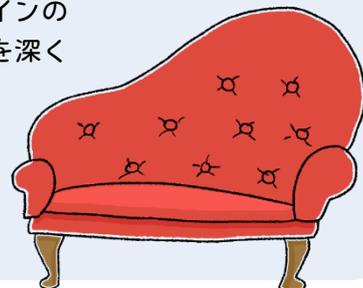
萩原 健太郎/著 スペースシャワーネットワーク 758/ス/17

4階一般

ふだん 勉強や食事や読書の時に何気なく座っている椅子。その椅子のデザイナーは誰なのか、メーカーはどこのかなんて 今まで気にかけたこともなかった。

椅子にも名作と言われるものがあり、デザインの意味や座り心地の良さなど、その椅子のことを深く知ると、存在が特別なものになってくる。

お気に入りの椅子を見つけたら、いつか部屋に置き、座ってみたい。その椅子は、きっと人生を豊かに彩ってくれるはずと、今から思い描いている。



## 名作 たからばこ



### 『ハリネズミの願い』

トーン・テレヘン/著 長山 さき/訳 新潮社 949.3/ハ/16 4階一般



傷つくことをおそれてなかなか一歩踏み出せない、そんなあなたにおすすめの本を紹介します。

ある日、ひとりぼっちのハリネズミが、ほかの動物たちに招待状を書きました。

「ぼくの家にあそびに来よう、キミたちみんなを招待します。でも、だれも来なくてもだいじょうぶです」なんと後ろ向きな内容の招待状です。しかもハリネズミは、せっかく書いた招待状を戸棚にしまい込んでしまいました。

誰かと一緒に過ごしたい、けれども……。ハリネズミの悪い想像はどんどん膨らんでいきます。やってきた動物がもし、気むずかし屋だったら？ 苦手なダンスを強要されたら？ 話すことがなくて気まずい雰囲気になったら？

ハリネズミの頭の中で繰り広げられる動物たちの訪問に、笑ったりじれったくなったり。そして、最後はじんわり心があたたかくなる物語です。

## ティーンズコーナーで待っています！

ティーンズコーナーは、中高生（ティーンズ）世代向けに、さまざまなジャンルの本を集めたコーナーです。図書館3階の北側自動ドアから入り、まっすぐ進んだ先の左側の本棚にあります。看板が目印！

悩み解決のヒントになる本、知識を深める本、趣味を広げる本など、児童書よりもステップアップした内容のものや、10代の皆さんにおすすめの読み物を用意しています。

「〇〇について調べたい！」  
「△△の本はどこ？」など、  
本に関する相談や探し物は  
職員に気軽に聞いてみてね。



発行：春日井市図書館

愛知県春日井市鳥居松町 5-44 TEL(0568)85-6800

<http://www.kasugai-lib.jp/>

※表紙画像の掲載にあたっては出版社から許諾を得ています。